

No.	609	<h1>トールペイント</h1>			
概要	専用の板に色々な技法を使って、絵や模様を描く。 完成品は、レリーフなどに使える。				
内容	人数(人)	～40人	時間	2～3時間	
	対象	小学5年生以上	時期	通年	
	場所	創作室【第1・第2】			
	指導形態	自主活動 ・ 職員の事前の説明のみ ・ <u>職員・講師による直接指導</u>			
安全管理	引率者と担当職員による観察				
ねらい	○ アクリル絵具の特性を活かし、自分なりの工夫や表現で制作することの楽しさや喜びを感じる。 ○ 互いの作品の工夫や表現を共有する。				
準備	施設から貸出	・細目の紙ヤスリ、下地剤、アクリル絵の具、ドライヤー ・紙パレット、筆洗い用バケツ、筆(平筆／丸筆／刷毛)、綿棒、爪楊枝、キッチンペーパー 等 (紙パレットは、牛乳パックなどでも代用可) ・下絵用紙、トレーシングペーパー、片面カーボン紙、鉄筆、鉛筆、消しゴム ・ニス、定着剤スプレー			
	団地で準備	【教材】 *いずれかを選んで、事前に「教材等申込書」で制作数をご注文ください。 ○ 「プラーク丸」…円形 ○ 「飾りレリーフ」…四角波長形(壁掛用金具付)			
	確認事項	教材の種類や活動人数などにより、活動時間が異なりますので、事前にご相談ください。			

	内 容	留意事項
活動前	○ 担当職員との打ち合わせ ・活動のねらいの共有 ・参加人数、グループ編成 ・安全管理 等 ○ 注文した教材の受け取り ・種類と個数を確認し、研修場所に持って行く。	○ 安全管理 ・引率者と担当職員が一緒に行く。 ○ 教材 ・返品可能(特別なものを除く)。
活動の説明	○ 職員による説明 ・講師の紹介 ・めあて、安全上の注意 等 ○ 道具の準備 ○ 講師による説明 ・トールペイントの基礎知識(ルーツ、技法等)の紹介 ・作り方、道具と画材の取り扱い方 等	○ 安全上の注意 ・道具を正しく使い、安全に活動する。 <定着剤スプレー> ・換気が良い場所で使用する。 (屋外、窓際など)
展 開	○制作 1) 下地剤を塗る。 ・表面に紙ヤスリを掛ける。 ・下地剤を塗り、ドライヤーで乾かす。 2) 地塗り ・背景色を塗り、ドライヤーで乾かす。 3) 絵、模様、文字を自由に描く。 ・下書きをする。 ・色を塗って、乾かす。 4) 仕上げ ・ニス(または定着剤スプレー) …全体に塗り、乾かす。 ・金具を付ける。 ○ 片づけ、掃除 ・道具の返却、整頓 ・机、床、流し周辺の掃除 ○ ふり返り ・作品鑑賞 ・感想 ○ 研修室の点検、退室 ・椅子を机の上に並べる。	○ 制作のポイント ・広い面から順番に塗り重ねる。 <地塗り> ・全体を白で塗ってから好きな背景色を塗り重ねる。 ・好みにより、地塗りをせずに、白のまま描き始めても良い。 <アクリル絵の具> 色を塗り重ねるときは、 ・必ず下の色が乾いてから塗る。 ・「下の色が透けない程度」が目安。 色の濃淡は、水で薄めるのではなく、 ・混色で調整する。 ・絵の具に水気が混ざらないように、筆の水分をキッチンペーパーで取る。 ・色が薄ければ、乾かして何度も塗る。 (水泡が無いように注意)